
7 0 3 9. 時間外執務要請届内容照会

業務コード	業務名
I O S	時間外執務要請届内容照会

1. 業務概要

本業務は、次の時間外執務要請届情報を照会する業務である。

①時間外執務要請届受理番号を入力した場合は、該当する届出情報の詳細情報を照会する。

②届出種別及び届出者を入力した場合は、該当する届出情報の一覧を照会する。

届出種別及び対象業務については「時間外執務要請届（OSA）」業務または「時間外執務要請届結果登録（OSD）」業務を参照。

2. 入力者

税関、航空会社、航空貨物代理店、通関業、機用品業、混載業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業、汎用申請者

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②時間外執務要請届受理番号が入力され、入力者が税関以外の場合は、届出を行った利用者と同一であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）時間外執務要請届DBチェック

（A）時間外執務要請届情報詳細照会の場合

入力された時間外執務要請届受理番号に対する時間外執務要請届DBが存在すること。

（B）時間外執務要請届情報一覧照会の場合

入力された届出者及び届出種別に対する時間外執務要請届DBが存在すること。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、時間外執務要請届内容照会情報の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）時間外執務要請届内容照会情報抽出処理

（A）時間外執務要請届情報詳細照会の場合

時間外執務要請届DBより時間外執務要請届内容照会情報Aを抽出する。

（B）時間外執務要請届情報一覧照会の場合

時間外執務要請届DBより時間外執務要請届内容照会情報Bを抽出する。

入力者が税関の場合は、届出者及び届出種別、所属税関官署をもとに情報を抽出する。

入力者が税関以外の場合は、届出者及び届出種別をもとに情報を抽出する。

なお、1回で抽出する時間外執務要請届情報は最大100件とし、100件を超える場合は、照会情報を再送することにより次の100件を照会する。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

一覧照会の場合で、照会の対象となる時間外執務要請届内容照会情報が最大件数を超える場合は、注意喚起メッセージとして時間外執務要請届内容照会情報に出力する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
時間外執務要請届内容照会情報A	以下のいずれかの条件に合致した場合に出力する。 (1) 時間外執務要請届受理番号が入力された (2) エラーとなった	入力者
時間外執務要請届内容照会情報B	時間外執務要請届受理番号に入力がない場合	入力者